



## 八東ポンプ場完成(簡易水道統合) 平成29年4月

八東町は、昭和57年に簡易水道を創設。

水源を島根県水道用水供給事業（飯梨系）に求め、県今津浄水場（安来市）から送水ポンプで中海湖底管（約6.5km）を経て受水し、町内の大塚山配水池（HWL46.6m）に貯留し、町内に給水してきた。

平成14年、平成21年に起きた湖底管の漏水事故により、将来にわたって安定給水するための施設整備として湖底管を止め、朝酌側から陸路で送水する方法を選択。

平成28年度末に送水管の布設、八東ポンプ場の整備を完了し、平成29年6月9日に事業完成の式典を執り行った。

平成29年4月1日には、市内の全簡易水道を上水道に事業統合した。